

政策シート (政策名) 斎場・墓園・墓地の整備推進

(予算費目名) 斎場費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

◇政策の概要

送る方に安心感と安らぎを与え、悲しみを癒す雰囲気を持った施設とする。また、心身にハンディキャップを持った人々を含め、広い対象の人が利用できる施設とする。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	357,325
	決算	
	事業費 (A)	343,325
	人件費 (B)	14,000
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	斎場運営事業				239,063	235,563	0.5				
2	斎場施設整備事業				98,326	98,326					
3	斎場整備事業		○		19,936	9,436	1.5				
計					357,325	343,325	2.0	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 斎場運営事業

◇事業目的・事業対象

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

◇事業の概要

施設の維持管理を行う。
 ・浜松斎場運営事業
 ・浜北斎場運営事業
 ・天竜斎場運営事業
 ・雄踏斎場運営事業
 ・三ヶ日斎場運営事業
 ・春野斎場運営事業
 ・佐久間・水窪斎場運営事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和47年度	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例・浜松市佐久間・水窪霊きゅう自動車条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	235,563
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	48,870
	一般財源	186,693
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	3,500
人工	正規	0.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 斎場施設整備事業

◇事業目的・事業対象

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

◇事業の概要

施設の改修・整備を行う。

- 浜松斎場施設整備
- 浜北斎場施設整備
- 雄踏斎場施設整備
- 三ヶ日斎場施設整備
- 天竜斎場施設整備
- 春野斎場施設整備
- 佐久間・水窪斎場施設整備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和47年度	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	98,326
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	98,326
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	
人工	正規	
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 斎場整備事業

◇事業目的・事業対象

将来の火葬体数が、ピークとなる平成52年まで増加していくと見込まれていることや、市内7斎場のうち多くが建築後25年を経過し、建物・火葬設備とも老朽化が顕著になることに対応するために、斎場施設の拡張整備を行うもの。

◇事業の概要

市内7斎場のうち、施設拡張が可能な斎場への整備をするもの。

○浜北斎場拡張整備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成26年度	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例	-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	9,436
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	9,436
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		10,500
人工	正規	1.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

政策シート (政策名) 斎場・墓園・墓地の整備推進

(予算費目名) 墓園費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

◇政策の概要

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を整備し市民の墓地需要に対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する。

◇政策のコスト (千円)

◇政策のコスト (千円)		H27
年関係費(A+B+C)	予算	70,388
	決算	
	事業費 (A)	51,488
	人件費 (B)	18,900
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
天竜区船明地区墓地の整備済墓所区画数	区画	5799	目標	2628
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	墓園等整備・管理事業				70,388	51,488	2.7				
計					70,388	51,488	2.7	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 墓園等整備・管理事業

◇事業目的・事業対象

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を整備し市民の墓地需要に対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する。

◇事業の概要

①墓園等管理事業

- ・市営2墓園、5墓地を指定管理者制度により維持管理運営 樹木管理工事等の施設維持
- ・納骨堂を指定管理者制度により維持管理運営 焼骨収蔵受付及び収蔵
- ・共同墓地の保全 共同墓地廃止 樹木管理工事等の施設維持

②天竜区船明地区墓地整備事業

- ・第四期、五期整備内容及び時期の検討

【参考】

平成23年度から段階的(第一期～第五期)に整備を行う。平成25年度までに第三期整備まで終了。

総区画予定数 5,799区画

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和57年度	-	一般会計	自治事務(その他)	墓地、埋葬等に関する法律、墓園・墓地条例、納骨堂条例等	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	51,488
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	50,478
	一般財源	1,010
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	18,900
人工	正規	2.7
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
天竜区船明地区墓地の整備済墓所区画数		2628		2628	5799

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み